

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年6月28日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	蒲郡市	代表者名	稲葉正吉
担当者部署	総務部行政課	連絡先電話番号	0533-66-1209
担当者役職		担当者氏名	
住所	443-8601 愛知県蒲郡市旭町17番1号		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中山 健太
評価	よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	動画も活用した実例の紹介もあり、RPAを知らない職員でも仕組みや必要性を理解できた。講演後多くの質問が出たが、一つ一つ丁寧に対応いただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年6月26日	13時00分	17時15分	15	240
3-2. 派遣場所	会場名	蒲郡市役所		最寄駅	蒲郡駅
	所在地	蒲郡市旭町17番1号			
	最寄駅からの交通手段	車			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	67 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	業務改革の必要性を自分ごととして考えること、また、各業務のBPRを考えるきっかけづくりをする必要があった。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	業務改革に対する職員の意識改革 RPAを職員に知ってもらうこと 各部署においてRPAを活用できる業務がないか考えてもらうこと	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	業務改革の必要性やRPAについて具体事例や課題を交えて講演いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	業務改革の必要性について、98.4%がすぐに又は将来的に取り組みが必要との認識になった。RPAについて講演前は59.7%が知らなかったが、講演後には95.2%が理解できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	日程が合わず受講できなかった職員がいたため、別の日程でもう1回開催する段取りをすべきであった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果を添付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="checkbox"/> ②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	RPAを計画的に導入拡大され、業務フローの見直しが進み、職員負荷が削減されている。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月28日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	蒲郡市	代表者名	稲葉正吉
担当者部署	総務部行政課	連絡先電話番号	0533-66-1209
担当者役職	係長	担当者氏名	城田愛弓
住所	443-8601 愛知県蒲郡市旭町17番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中山 健太
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	各担当者の個別業務に対するRPAの取り入れについて、事務フローを聞き取り、具体的なアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年6月27日	9時00分	12時00分		180
3-2. 派遣場所	会場名	蒲郡市役所		最寄駅	蒲郡駅
	所在地	蒲郡市旭町17番1号			
	最寄駅からの交通手段	車			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	8人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	実証実験対象業務の選定 業務フロー見直しの進め方	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	各業務の担当職員が具体的に対象業務をピックアップできること 業務フロー見直しの進め方についてイメージをつかむこと	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	保険年金課、人事課、企画政策課におけるRPA導入や業務フロー見直しに係る疑問事項についてディスカッションし、アドバイスを受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	導入できそうな業務一つ一つについて、RPAやOCRの向き不向き等について聞くことができ、検討におけるポイントが見えた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	RPAのシナリオ作成について、事業者へ委託すべきか否かを検討する必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 個別アンケートは実施していないが、個別にディスカッションを実施したため、有意義な時間であった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	RPAを計画的に導入拡大され、業務フローの見直しが進み、職員負荷が削減されている。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

